

〔科目名〕 地域みらい特殊講義Ⅲ	〔単位数〕 2 単位	〔科目区分〕 専門科目(展開科目)
〔担当者〕 竹 内 紀 人 Takeuchi Norito	〔オフィス・アワー〕 時間： 非常勤講師につき、授業終了後など、随時 場所： 対応します。	〔授業の方法〕 講 義
〔科目の概要〕 地域金融の仕組み全般に関する基礎知識を学んだ上で、これからの地域金融について考える科目です。 地元銀行出身で銀行系シンクタンク及びコンサルタント会社の役員を経験した講師が具体的事例を交え、解説します。地域のお金の流れをつかさどる「地域金融機関」の本質的な役割を、地域振興の視点から皆さんに考えてもらうための特殊講義です。 前中盤の10回で、今の地域金融機関の姿を知識として習得します。終盤の5回は、指定の書籍を題材に、これからの地域金融についてディスカッションします。 本科目は、金融理論の講座ではなく、単なる地域金融業務の解説講座でもありません。地域経済との関連性に焦点を当て、地域金融の重要性や課題を自身の頭で考える科目です。		
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・「なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか」 本科目は地域経済、金融、会計など、他のさまざまな科目と関連します。 しかし、これまで何を学んできたか、現在、どれだけの専門知識を持っているかは問いません。 地域経済の活性化を目指していくためには、地域の中小企業や住民と最も近い距離で「お金」を扱っている地域金融機関の特性や課題を考えることが非常に重要です。 将来、行政分野や地元民間企業などで「地域のため」に活躍したいと考えるすべての学生に、金融実務の経験者だからこそ伝えられることがあります。その点が本特殊講義の最大の特長です。 なお、地元金融機関の統合計画など、ホットなニュースがある中で、金融分野への就職を検討している学生には、業界研究の一助にもなります。キャリア科目的な要素での受講動機も歓迎します。		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 地域金融システム全般に関する基礎知識を身につけること。(中間目標) 地域経済活性化の視点を持ちながら、地域金融について意見を述べられるようになること。(最終目標)		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 地域金融を取り巻く環境は、これまでにないほど、急激に変化を遂げています。 毎年、講義内容についてはマイナーチェンジを施し、また時事的な話題も極力取り上げながら講義をしてきました。 基本的にこれまでの講義内容は高評価を得てきましたが、今学期は、現状の環境変化に対応するため、大幅な内容の組み換えを実施しました。具体的には、知識習得の講義をコンパクトにブラッシュアップし、終盤の「これからの考える」時間を充実させました。 難解な専門用語がどうしても出てくる分野なので、わかりやすさと親しみやすさを旨とし、意欲的に予習復習に取り組めるよう、受講人数に合わせた柔軟な講義スタイルで進めていきます。自ら学ぶ要素を昨年度以上に強めていくつもりです。		
〔教科書〕 『捨てられる銀行 4 消えた銀行員 地域金融変革運動体』 橋本卓典 講談社現代新書(2020.9) ISBN 978-4-06-520145-9		
〔指定図書〕 な し		

〔参考書〕 『地銀の次世代ビジネスモデル』 編著 大和総研 日経BP(2020.5) ISBN 978-4-8222-8989-8	
〔前提科目〕 ありません。	
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 授業内プレゼンテーション 30%、ディスカッション 20% 期末試験(記述式)50%の割合で評価します。 授業への取り組み姿勢が特に優れていると認められる場合は加算対象とします。	
〔評価の基準及びスケール〕 評価スケールは大学のスタンダードを基準とします。 総合的な学修に、出席は重要です。欠席が3分の1を超える場合は単位認定の対象外とします。	
〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕 毎年、10 数名くらいの比較的小規模なクラスとなるため、一人ひとりの顔が見える中での講義となります。就職先として金融機関に興味がなくとも、世の中でお金が動く仕組みを少しでも知ってもらえれば、非常勤講師としてうれしいことです。 いずれにせよ、毎回の講義の積み重ねで理解し、考えさせる組み立てをしているため、極力欠席をしないよう心がけて欲しいと思います。	
〔実務経歴〕 銀行業ならびに銀行周辺業務での実務経験を生かし、地域金融の仕組み全般を学び、考えさせる授業です。	
授 業 ス ケ ジ ュ ー ル	
第1回	テーマ(何を学ぶか)： ガイダンス、地域金融概説 内 容： 金融の本来的な役割 教科書・指定図書： 教員作成資料
第2回	テーマ(何を学ぶか)： 近年における地域金融機関のビジネスを知る 1 内 容： ディスクロージャー誌を読む 教科書・指定図書： 教員作成資料
第3回	テーマ(何を学ぶか)： 地域金融機関のビジネスを知る 2 内 容： 地方銀行の具体的な業務 1 (資産運用系業務) 教科書・指定図書： 教員作成資料
第4回	テーマ(何を学ぶか)： 地域金融機関のビジネスを知る 3 内 容： 地方銀行の具体的な業務 2 (融資系業務) 教科書・指定図書： 教員作成資料
第5回	テーマ(何を学ぶか)： 金融機関の種類と役割 1 内 容： さまざまな金融機関 (業態の違いと役割) 教科書・指定図書： 教員作成資料

第6回	テーマ(何を学ぶか)： 金融機関の種類と役割2 内 容： ゆうちょ銀行、政策金融機関 教科書・指定図書： 教員作成資料
第7回	テーマ (何を学ぶか)： 地域金融機関のビジネスモデル 1 内 容： 収益の仕組み～金融財務の基礎 教科書・指定図書： 教員作成資料
第8回	テーマ(何を学ぶか)： 地域金融機関のビジネスモデル 2 内 容： 地方銀行の決算はどのように変化しているのか 教科書・指定図書： 教員作成資料
第9回	テーマ (何を学ぶか)： 金融システムの安定性 (自己資本比率・格付け) 内 容： 安心できる金融機関とは？ 教科書・指定図書： 教員作成資料
第10回	テーマ (何を学ぶか)： 金融環境の変化 内 容： 地域経済の変化ほか 教科書・指定図書： 教員作成資料
第11回	テーマ(何を学ぶか)： 新常態の金融 1 内 容： 金融庁の変化 教科書・指定図書：『捨てられる銀行 4 消えた銀行員 地域金融変革運動体』&教員作成資料
第12回	テーマ(何を学ぶか)： 新常態の金融 2 内 容： 地銀再編はどこへ向かう 教科書・指定図書：『捨てられる銀行 4 消えた銀行員 地域金融変革運動体』&教員作成資料
第13回	テーマ(何を学ぶか)： 新常態の金融 3 内 容： 金融機関は地方創生にどう関わるべきか…地域商社 教科書・指定図書：『捨てられる銀行 4 消えた銀行員 地域金融変革運動体』&教員作成資料
第14回	テーマ(何を学ぶか)： 感染する知性 内 容： 産学金連携 教科書・指定図書：『捨てられる銀行 4 消えた銀行員 地域金融変革運動体』&教員作成資料
第15回	テーマ(何を学ぶか)： ネットワーク集合知 内 容： 集合知を活かす 教科書・指定図書：『捨てられる銀行 4 消えた銀行員 地域金融変革運動体』&教員作成資料
試 験	記述式の期末試験を実施します。